令和6年度『大鶴ウォーキング大会』を開催します。
お子さんからご高齢の方まで、どなたでも参加できます。
桜並木を眺めながら自分のペースでゆっくりのんびり
大肥の郷の春を堪能してください。

大鶴公民館
大鶴スポーツ協会
共催事業

◆期日：令和７年**３月30日（日）** ◆受付：**9：30～10：00**

◆集合・受付・スタート：**大鶴公民館** ◆ゴール：**やさい工房沙羅**

◆参加費：**無 料**（事前申込不要）

◆駐車場：大鶴公民館
大鶴スポーツ広場

◆**小雨決行**

荒天で中止の場合、前日又は当日に「防災ラジオ」でお知らせします。（大鶴地区のみ）

◆その他

※道路状況によりコースが一部変更となる場合あり。
※マスクの着用は個人の判断とします。
※体調不良の方の参加はご遠慮下さい。

●10:00～開会式を行い、準備体操後スタートです。12:00までにゴールの『やさい工房 沙羅』を目指します。
●ゴール受付にて**参加賞**をお受け取り下さい。

お問い合わせ：**日田市大鶴公民館** ☎(0973)28-2846 otsuru-k@hita-net.jp

編集・発行
日田市大鶴公民館
大鶴本町８７０
TEL：28－2846
FAX：28－2122
館長　森山　道徳
主事　梶原　三義
紙面のイラストについて
イラスト著作権：がくげい

広報　大鶴

2025.3.1

２月２３日（日）に「令和６年度大鶴公民館まつり」を開催しました。雪が舞う寒い日でしたが、多くの方が来場し、とても賑いました。

鶴城町	上宮町	鶴河内町	大鶴本町	大肥町	大肥本町	大鶴町	大鶴地区	町名	大鶴地区人口統計
67（0）	75（0）	170（-4）	192（-5）	155（-1）	171（-1）	279（+1）	1,109（-10）	人口	
36（0）	34（0）	75（-2）	91（-3）	77（-1）	68（-1）	118（+1）	499（-6）	世帯	

※データは日田市HPよりR7.1.31現在
（）は前月比

成人セミナー　市内バス研修参加者募集！

３月１８日（火）に成人セミナーで市内バス研修を開催します。大鶴地区の方であればどなたでも参加できます。行先は小鹿田焼陶芸館と現在、企画展「小鹿田焼のきせき」を開催中の博物館（アオーゼ）に行きます。

参加費無料

日時：令和７年３月１８日（火）午前９時出発

集合・解散場所：大鶴公民館玄関前（解散予定12時ごろ）

研修場所：小鹿田焼陶芸館・日田市立博物館

申込：３月１１日（火）まで　定員：先着１８名

きりとり

成人セミナー　バス研修申込用紙　　大鶴公民館　TEL:２８-２８４６　FAX：２８-２１２２

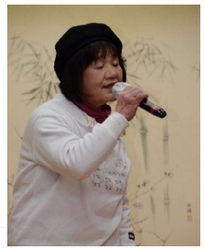
氏　名	住　所	電話番号

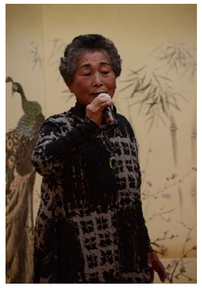
※申し込みは申込用紙に必要事項を記入し、公民館に持参していただくか、電話・FAXでも申込できます。

大鶴公民館まつり　盛大に開催！

令和６年度「大鶴公民館まつり」を開催しました。白亳こども園の園児による可愛いダンスを皮切りに大明チャレンジ教室活動発表、各自主学習教室生のみなさんのステージ発表、作品展示、午後からは「ザブトーン」によるライブがあり、盛り上がりました。各種出店もあり、来場された皆さんの笑顔があふれる公民館まつりになりました。

開催にあたり、準備から当日の運営などでご協力いただきました「大鶴公民館まつり実行委員会」の皆さん、発表していただきました皆さん、本当にありがとうございました。





作品展示、ザブトーンのライブも盛況でした。

ご来場ありがとうございました。

大鶴公民館運営委員会　視察研修

２月１３日（木）に大鶴公民館運営委員会の視察研修を行いました。行き先は糸島市です。最初に糸島市立南風（みなかぜ）コミュニティセンターへ行き、坂口センター長からコミュニティセンターでの取り組をお話していただきました。地域（家庭）、学校、コミュニティセンターの三者がうまく連携を取りながら地域づくりに取り組んでいるということが良く分かりました。

その後は雷山へ向かい、千如寺大悲王院へ行きました。７４２年に開山されたと伝承される千如寺。大悲王院には「木造千手観音立像」などの国指定重要文化財などが安置され、厳かな雰囲気に包まれていました。

子育てサロン

２月１５日（土）に今年度最後の「子育てサロン」を開催しました。歯科衛生士の大庭さんが歯磨きの仕方など「口腔ケア」について話をしていただきました。子どもの頃に正しい歯磨きの仕方を教えることで虫歯になることを防ぐことができるということを教えていただきました。

大明あいさつ＋１運動

２月１２日（水）の朝、今年度３回目の「大明あいさつ＋１（プラスワン）運動」が行われました。この日の朝は雨も降り、気温も氷点下となる天候でしたが、登校する児童・生徒と笑顔で挨拶を交し合う姿が見られました。

禅における「一挨一拶」が語源とされる「挨拶」という言葉。この運動がその意味を考える機会になるとよいですね。

大肥の郷麦踏み交流フェスタが行われました。

２月１６日（日）に大肥の郷麦踏み交流フェスタが旧大鶴駅周辺で行われ、多くの方が来場し、とても賑いました。大玉を転がして麦踏み体験をしたり、子どもたちは麦畑で宝探しなどを行いました。会場では地元の野菜や食品の販売、岳滅太鼓の演奏もありました。